

事業番号	08 07 01	事業改善シート（令和7年度実施事業分）			☐ 当初要求 ☐ 当初予算案 ☐ 補正予算案 ☒ 点検		
事業名	2028年「信州やまなみ国スポ」競技力向上事業	部局	観光スポーツ部	課・室	競技力向上対策課		
		実施期間	S46 ～	E-mail	kyogi @ pref.nagano.lg.jp		

1 現状と課題

本県の国民スポーツ大会での成績は、冬季大会ではトップレベルを維持しているが、本大会では低迷が続いており、本県で開催する信州やまなみ国スポにおける天皇杯・皇后杯の獲得に向けて、より一層、選手の育成・強化に取り組む必要がある。

2 事業目的

国民スポーツ大会で活躍する競技者の育成・強化や指導者の養成、練習環境の整備等により競技力を向上させ、県民のスポーツに対する関心とスポーツ活動への参加意欲を高めるとともに、信州やまなみ国スポにおける天皇杯・皇后杯の獲得と大会終了後の競技力の維持定着を目指す。

3 事業目的を達成するための取組

- ① 信州やまなみ国スポに向けた県内競技団体の活動等を支援し、競技力向上を推進
- ・長野県競技力向上対策本部事業を推進
 - ・4年後の国スポに向けた充実期（4か年）の強化事業を推進

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R5年度	R6年度	R7年度		R7年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移		
①	北信越国スポにおける本大会への出場権獲得数	種目	57	49	↘	37	↘	52	未達成 競技力向上事業の効果を把握するため、北信越国スポにおける本大会への出場権獲得数を令和6年度の北信越2位の県の実績と同値に設定

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （☆印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値
3-2②	「信州やまなみ国スポ・全障スポ」の開催を契機としたスポーツ振興の推進	国民スポーツ(体育)大会男女総合順位	位	2023 (R5)	21	2024 (R6)	17	2025 (R7)	19	2027 (R9)	5

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R7年度	0	426,230	0	426,230	426,230	426,230	14.0
R6年度	0	388,799	0	388,799	388,799	386,762	11.0
R5年度	0	334,248	0	334,248	334,248	333,800	10.5

事業番号	08 07 01	事業改善シート（令和7年度実施事業分）		☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	2028年「信州やまなみ国スポ」競技力向上事業	部局	観光スポーツ部	課・室	競技力向上対策課		

7 主な取組実績と成果

① 信州やまなみ国スポに向けた県内競技団体の活動等を支援し、競技力向上を推進

- ・有望な競技者を育成しているクラブ等の強化指定に加え、優れた指導力を持つコーチを指定・招聘し、本県選手の競技力向上及び指導者の資質向上を図るとともに強化活動を支援した。
- ・優れた競技力を有する者をスポーツ専門員として雇用し、強化指定されたクラブや地域スポーツクラブ等の選手育成に携わることで当該競技全体の競技力向上に寄与した。
- ・全国・国際大会等で活躍する有望なジュニア競技者を強化指定し日常的な強化活動を支援することで、高校進学時における県外流出防止及び当該競技全体のレベルアップにつながった。



成年選手確保事業「スポーツ専門員」
2025年滋賀国スポ 優勝（左から2番目）

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	北信越国スポにおける本大会への出場権獲得数	R6年度推移	↘	R7年度推移	↘	達成状況	未達成
男子種別において出場権の獲得が不安定であり目標値は達成できなかったものの、新体操やフェンシング、スポーツクライミング、ボウリング等少年女子種別において安定的に出場権を獲得しており、強化の取り組みによる一定程度の成果がみられた。							

9 今後の事業の方向性

(1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題

- ・令和10年の「信州やまなみ国スポ・全障スポ」の開催、大会終了後を見据え、より多くの県民が各々の関心や適性等に応じて、様々な形でスポーツに参加する気運を醸成する必要がある。
- ・主力となるジュニア世代が高校へ進学することから、有力選手の県外流出防止及び発掘・育成を引き続き推進する必要がある。
- ・成年選手の強化を図るため、有力選手の確保及び選手への日常的な強化活動の支援を実施する必要がある。
- ・県内での選手の育成を進める上で、特殊競技用具の購入等を進め、より良い練習環境を整える必要がある。

(2) 事業改善の方策

- ・より多くの県民が各々の関心や適性等に応じて「する」「みる」「ささえる」など様々な形でスポーツに参加し、「スポーツを通じた元気な長野県づくり」の実現を目指す。
- ・平成30年度に設置した長野県競技力向上対策本部を中心に、競技力向上基本計画に基づき、選手の発掘・育成、選手強化、指導者養成などに対する支援を引き続き行う。
- ・県代表チームの選手が所属するクラブを指定して支援するとともに、有力なジュニア競技者個人を支援することで、少年種別の強化を図る。
- ・優れた競技力を有する者に対し、スポーツ専門員としての雇用や就職支援等により、成年選手の強化を引き続き推進する。
- ・競技特性や強化拠点において競技力向上に必要不可欠な用具や、競技規則・用具規格等の変更に伴い整備が必要となる用具を中心に整備を進める。

事業番号	08 07 01	細事業一覧（令和7年度実施事業分）			□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検		
事業名	2028年「信州やまなみ国スポ」競技力向上事業			部局	観光スポーツ部	課・室	競技力向上対策課

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
1	競技力向上事業費		333,800 千円	386,762 千円	426,230 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	競技力向上事業補助金	補助金	各種競技大会で入賞を目指すための活動に対する補助を実施 41競技団体		
2	第82回国民スポーツ大会に向けた競技力向上特別対策事業	負担金	第82回国民スポーツ大会において、天皇杯・皇后杯の獲得と大会終了後の競技力の維持・定着に向けた取組に係る負担金（負担先：長野県競技力向上対策本部） 会議の開催及び競技力向上の推進（対象：41競技団体、総合型地域スポーツクラブ）		